

まつもと じゅん  
**松本純**

中区・磯子区・金沢区  
**まちかど  
政治版**



松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶検索キーワード「松本純」

# 日本はほんとうに「格差社会」になったのでしょらか 今、改めて「汗する人が報われるニッポンへ！」

勝ち組と負け組、正社員と非正規雇用者、都市と地方?——最近、国会論議やマスコミ報道で、「さまざまな格差が日本の社会に生じている」という発言をよく耳にします。「その原因は小泉政権の構造改革にある」という指摘も少なくありません。

日本は「格差社会」に突入したというわけですが、はたしてそれはほんとうなののでしょうか。統計を見ると、確かに1980年ごろから日本人の所得の差は拡大しています。しかし、その最大の原因は人口の高齢化だという専門家もいます。年齢が高いほど、同じ年齢層でも所得格差は広がるのだそうです。

ライブドア騒動で一躍脚光を浴びたヒルズ族や、1日の株取引で数十億円を稼ぎ出すネット・トレーダー。彼らの存在もまた「格差」を浮かび上がらせます。ですが、冷静に考えれば、彼らが例外的な存在であることは明らかです。彼らこそが市場主義社会の成功者であるかのようにテレビなどで繰り返し伝えられることで、いつしか私たちに「格差」が刷り込まれているのではないのでしょうか。



新しいポスターが出来ました

フリーターやニートの存在が若年層の所得格差を拡大させているということも、構造改革の結果というよりも、根底には「就職」に対する若者の意識の変化があるのだと思います。そこにはまた、教育の問題が潜んでいるようにも思われます。

規制緩和や技術革新が早いスピードで進む時代には、いろいろな形の人々の明暗が描き分けられます。そこで重要になってくるのが、社会保障制度などセーフティネットの拡充です。さらに「機会の平等」の保証や、チャレンジして失敗した人に再起するチャンスを与える社会システムも、こうした時代には欠かせないでしょう。

「汗する人が報われるニッポンへ！」が、初当選以来の私の政治信条です。最近の格差論議を見聞きしながら、そうした国の姿こそが構造改革の究極の目標ではないかと考えています。

## 松本議員の国会レポート⑳

平成18年

【3月27日(月)】

- 午前9時10分 ●国会对策正副委員長打合せ
- 午前11時 ●CS朝日ニュースター取材
- 午後1時 ●衆院事務局改革に関する所管  
国有財産調査
- 午後6時30分 ●自民党国会对策副委員長の懇談会
- 午後7時30分 ●小泉首相らと議運与党理事との  
懇談会

省庁改革と同時に衆議院事務局の改革も進んでいます。この日は「国有財産の無駄遣い」と指摘されている衆議院の関連施設を視察しました。初めは国会近くの自動車置き場。広大な敷地を使用しているのは、これも利用率が低いと批判の多い議員送迎バス数台のみ。この土地の公示価格が何と544億円！ この他、月に数回の会議などに使われているだけの法制局分室や事務局分室。まさに「もったいない」の一言です。

【4月3日(月)】

- 午前7時 ●第31回早朝駅頭演説会（山手駅）
- 午前11時30分 ●国会对策正副委員長打合せ
- 午後1時 ●中小企業庁との打ち合わせ
- 午後3時 ●日本ギリシャ友好議員連盟総会
- 午後4時 ●議院運営委員会理事会
- 午後6時 ●衆院警務・速記職員との懇親会

超党派の日本ギリシャ友好議員連盟の会長は、河野洋平衆院議長です。その会長の指名で私が事務局長を務めることになりました。この1月、河野議長らとギリシャを訪問し、パプーリアス大統領らと会談してきたばかりですから、この役目はしっかり務めなければなりません。5月15日から6日間、ハイティディス対日友好議員連盟会長らが来日されますので、歓迎行事などを運営するのが、私の初仕事になります。

【4月9日(日)】

- 午前9時 ●磯子区少年学童部野球大会開会式
- 午前10時30分 ●丸山第1町内会花見
- 午前11時 ●中原地区有志花見
- 午前11時 ●原町老人クラブ花見

少年野球も「球春」を迎えました。洋光台南公園少年野球場で開かれた開会式に参加したのは滝頭地区8チーム135人、屏風ヶ浦地区10チーム179人、洋光台地区8チーム144人です。元気いっぱいの入場行進、磯子クラブ主将・高信晶一君の堂々とした選手宣誓に、私のお祝いの挨拶にも思わず力が入りました。王ジャパンの世界一に続け少年野球！ ベストを尽くして悔いのないシーズンを送ってほしいものです。



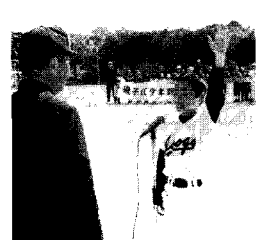
▲3/26 磯子区消防団操法訓練で。磯子区氷取沢市民の森にて



▲3/28 金沢区川町内会の皆さんの国会見学風景



▲4/8 森浅間神社花祭り(磯子区)にて



▲4/9 磯子区少年学童部野球大会開会式にて

## 永田町日記 がんばれ、「義理と人情とやせ我慢」の麻生大臣！

CS朝日ニュースターの取材を受けました。ポスト小泉と噂される4人の総裁候補「麻垣康三」の応援弁士が3分ずつコメントするという番組で、私は麻生太郎外相の応援団として出演したのです。歯に絹を着せぬ物言いと失言も多いと揶揄される麻生大臣の応援団がまた失言では話になりませんが、なんとか乗り切れたと思います。初当選以来、尊敬する先輩として兄事し、麻生さんが総務大臣のときは大臣政務官として補佐しました。麻生語録の中で、私が強い印象を受けたのは「義理と人情とやせ我慢」という座右の銘。

6月26日にロイヤルパークホテルで開く「松本純政経セミナーin横浜」では、麻生大臣が講演されますので、その麻生節を直接お聞きになってください。(純)

まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市議(3期)▶平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成12年～総選挙で次点落選▶平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官に就任。▶平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国の形をつくるため奮闘。▶平成17年11月～議院運営委員会理事、国会对策委員会副委員長として国会運営や新人教育に取り組む。